

施策評価シート

施策コード	0301	平成25年度 第9次鳥取市総合計画		
施策名	鳥取・因幡地域の連携の推進	所属名	企画推進部	企画調整課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画	体系区分	コード	名称
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針
	政策	03	都市間連携の強化

2. 施策の概要【PLAN】

現状と課題	社会経済情勢とともに変化する地域の諸課題に主体的に対応し、本市がめざす将来像の実現に向け自立した都市経営を進める必要があります。
めざす方向	みんなが住みたいと思う鳥取・因幡圏域を目指し、圏域の多様な主体が協働し、互いに補完し合いながら、魅力ある圏域づくりを進めます。
達成するための対策・手段	①鳥取・因幡圏域の一体的発展 ②鳥取県東部1市4町における共同事務処理の実施

3. 施策の成果を把握していくための指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果指標	1	鳥取・因幡定住自立圏で連携する政策分野数	分野	目標	11	11	11	11	11
				実績	11	11	11	0	0
				目標達成率	100%	100%	100%		
		(指標の説明) 鳥取・因幡定住自立圏(鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、若桜町、新温泉町)で連携する政策分野の数							
	2			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
				目標達成率					
	(指標の説明)								
	3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
目標達成率									
(指標の説明)									

4. 施策を進めるに当たって要する(した)経費【PLAN・DO】

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
決算額	3,063,699	2,678,446	2,753,503	0	0

5. 施策の成果【CHECK】

施策の成果 (成果が上がっているか、政策の目標実現に貢献しているか)	協定に基づく11分野で45事業に取り組み、交通、観光や医療等の連携による圏域全体の活性化と、それぞれの地域が持つ個性や資源を結びつけることで圏域としての魅力を高めている。
---------------------------------------	---

6. 今後の施策の方向性【ACTION】

方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 維持継続 <input type="checkbox"/> 4. 縮小廃止
担当部長評価コメント (部としての施策の方向性) ※市民等との協働の推進、行財政改革の推進の視点を踏まえて記載	1市5町が連携し、補完しあいながら定住自立圏構想を進めることで、「鳥取・因幡定住自立圏域の生活基盤の充実と一体的な発展」に取り組み、定住と自立、そして圏域への人の流れの創出を目指すため、共生ビジョンに基づいた連携事業に積極的に取り組む。

事務事業評価シート

事務事業コード	000350	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画	
事務事業名	鳥取・因幡定住自立圏構想推進事業		所属名	企画推進部	企画調整課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	平成21年度～全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	定住自立圏構想推進要綱(平成20年12月26日付け総行応第39号総務事務次官通知)
施策	0301	鳥取・因幡地域の連携の推進				
施策の目標	目標の種類別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	鳥取・因幡定住自立圏で連携する政策分野数		11分野	11分野	運営方法	直営
			0	0	会計区分	一般会計
			0	0		
予算	予算事業名	定住自立圏構想推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-01-30

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市を含む鳥取県東部1市4町及び新温泉町
意図 (どのような状態にするために)	生活圏の同じ地域内で資源の配分を最適化し、様々な面で連携することで、定住しやすい環境を整備する。
手段 (どうするのか)	生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域マネジメント能力の強化に係る施策について、1市5町で連携できる事業をまとめ、定住自立圏共生ビジョンとして策定する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度 定住自立圏共生ビジョンの進行管理、改定検討	平成24年度 定住自立圏共生ビジョンの進行管理、改定検討	平成25年度 定住自立圏共生ビジョンの進行管理、改定検討	平成26年度 定住自立圏共生ビジョンの進行管理、改定検討	平成27年度 定住自立圏共生ビジョンの進行管理、改定検討	
	年度別実績	共生ビジョン懇談会の開催・共生ビジョン事業推進	共生ビジョン懇談会の開催・共生ビジョン事業推進	共生ビジョン懇談会の開催・共生ビジョン事業推進、定住自立圏協定の追加			
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	370	2,500	279	0	0	
	直接経費 A	370	272	279	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	370	272	279	0	0
人件費 B	0	2,228	0	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.30	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		圏域内連携事業数	事業	目標	30	30	43	43	43	
			実績	42	43	45	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標	0	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標	0	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 戦略行政・大学係 0857-20-3153</p> <p>【9次総の施策体系】 0302都市間連携の推進</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算・P21(企191)</p> <p>【事業の概要】 密接な生活圏を形成する鳥取県東部1市4町と兵庫県新温泉町が、交通、観光や医療等の連携を進めて地域への定住を促す「定住自立圏構想」を推進するため、連携協定の締結、共生ビジョンの策定を行い、ビジョンに基づいた連携事業を行っている。</p> <p>【事業の成果】 協定に基づく45事業に取り組み、交通、観光や医療等の連携による圏域全体の活性化と、それぞれの地域が持つ個性や資源を結びつけることで圏域としての魅力を高めている。平成25年度には「看護・医療系人材の育成・確保」の取組を追加し、圏域における医療系人材の不足の解消及び地域医療体制の向上を図っている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 1市5町が連携し、補完しあいながら定住自立圏構想を進めることで、「鳥取・因幡定住自立圏域の生活基盤の充実と一体的な発展」に取り組み、定住と自立、そして圏域への人の流れの創出を目指すため、共生ビジョンに基づいた連携事業に積極的に取り組む。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	圏域内連携事業数	140%	143%	105%		
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	圏域内の連携を強め、地域の自立を推進するためには、中心となる鳥取市の積極的なリーダーシップが必要である。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	圏域内の連携強化、情報交換の活発化を図ることは、圏域の魅力アップに有効である。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	特別交付税の包括的財政措置がなされるほか、交付金や補助金の優先採択など、各省の支援措置がある。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	圏域住民の生活環境の向上を、連携を図りながら一体的に推進する。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	<small>共生ビジョンの圏域の課題や具体的取組を見直し、生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域マネジメント能力の強化など圏域の連携を通じ、医療、産業振興、環境、公共交通などの圏域の魅力を高める。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	000353	重点事業区分	—	平成25年度 第9次鳥取市総合計画
事務事業名	東部広域行政管理組合負担金		所属名	総務部防災調整監 危機管理課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	01	計画推進における基本方針		事業期間	全期
	政策	03	都市間連携の強化		根拠法令、根拠計画等	
施策	0301	鳥取・因幡地域の連携の推進				
施策の目標	目標の種別		平成23年度	平成27年度	事業分類区分	建設、整備
	鳥取・因幡定住自立圏で連携する政策分野数		11分野	11分野		
			0	0		
予算	予算事業名	東部広域行政管理組合負担金			予算事業コード	01-08-01-01-01-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取県東部広域行政管理組合消防費の負担金
意図 (どのような状態にするために)	鳥取県東部広域行政管理組合消防職員の人件費、施設維持管理費、消防施設建設費等を構成市町村で負担する。
手段 (どうするのか)	管内の警防・救急救助業務の円滑な運営を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	年度別実績	消防費負担	消防費負担	消防費負担	消防費負担	消防費負担	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,330,416	2,230,459	2,310,348	0	2,347,286	
	直接経費 A	2,330,041	2,230,088	2,309,984	0	2,347,286	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	2,330,041	2,230,088	2,309,984	0	2,347,286	
人件費 B	375	371	364	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.05	0.05	0.05	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
		広域事業への負担金のため指標は設定しない		目標	0	0	0	0	0	
			実績	0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
			実績		0	0	0	0	0	
(指標の説明)										
3		目標		0	0	0	0	0		
		実績		0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成25年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 消防防災係 0857-20-3118</p> <p>【9次総の政策体系】 3301</p> <p>【予算計上の経過】 当初予算（事業別概要なし）</p> <p>【事業の概要】 東部広域行政管理組合が行う事務は、介護認定審査、火葬場運営、可燃物処理、不燃物処理、し尿処理、消防等である。 本負担金は、消防費分負担金であり、普通負担金（消防職員人件費、消防施設費・設備管理費、防火・防災啓発関係費分）と特別負担金（消防施設建設費、消防用地取得公債費、消防職員退職手当積立費等）に区分され、警防・救急救助業務の円滑な運営を図っている。</p> <p>【事業の成果】 警防・救急救助業務の円滑な運営が図られている。</p> <p>【今後の課題・方向性】 東部広域行政管理組合と連携し、消防施設・設備等を充実させるなど、消防力の向上を図る。 平成25年度は、老朽化・狭隘化している鳥取消防署東町出張所の移転整備に伴う土地の取得を行う。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
指標達成率	1	広域事業への負担金のため指標は設定しない					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
目的の妥当性 <small>・市が関与すべき範囲か ・対象と意図は現行でよいか ・適切な目標が設定されているか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 妥当である <input type="checkbox"/> 2. ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> 3. あまり妥当ではない <input type="checkbox"/> 4. 妥当ではない	消防・救急救助業務の負担金であるため、継続して行う必要がある。
事業の有効性 <small>・成果の向上につながっているか ・同じ目的をもつ他の事務事業はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 有効である <input type="checkbox"/> 2. やや有効である <input type="checkbox"/> 3. あまり有効でない <input type="checkbox"/> 4. 有効でない	消防・救急救助業務の負担金であるため、継続して行う必要がある。
資源投入の効率性 <small>・事業の実施手法は効率的か ・高い費用対効果が得られているか ・外部委託の可能性はないか</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 効率的である <input type="checkbox"/> 2. やや効率的である <input type="checkbox"/> 3. あまり効率的ではない <input type="checkbox"/> 4. 効率的ではない	消防・救急救助業務の負担金であるため、継続して行う必要がある。
サービスの公平性 <small>・対象は適切か ・受益者負担は適正か</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 公平である <input type="checkbox"/> 2. やや公平である <input type="checkbox"/> 3. あまり公平ではない <input type="checkbox"/> 4. 公平ではない	消防・救急救助業務の負担金であるため、継続して行う必要がある。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント	東部広域行政管理組合と連携し、消防施設・設備等を充実させるなど、消防力の向上を図る。	